―新津商工会議所青年部主管―
「第29回北陸信越ブロック大会 新津大会」を開催

10月16日～17日の2日間にわたり日本商工会議所青年部「第29回北陸信越ブロック大会新津大会」が新津商工会議所青年部主管にて開催されました。

この大会は、北陸信越ブロック（新潟県、富山県、石川県、長野県）をはじめ、全国各地から商工会議所青年部会員が一堂に会し、商工会議所青年部活動を再認識するとともに、開催地である新潟の特産・観光などを広くPRし、経済効果、交流人口を増やす事を目的としています。

16日はANAクラウンプラザホテル新潟を会場に、全国各地から約600名のご参加を頂きました。北陸信越ブロック商工会議所青年部連合会役員会・総会に引き続き行われた記念式典では、最初に北陸信越ブロック商工会議所青年部連合会の坂井一欽会長より「大会にご参加頂いた一人ひとりがYEGの役割を再確認し、ベクトルを合わせ、共に研鑽と交流を重ねながら成長して頂ければ幸いです」と歓迎の挨拶があり、続いて経済産業省関東経済産業局他ご来賓の方々よりご祝辞を賜りました。

また式典の中では今大会に併せ制作した「ブロック旗」が披露され、次年度第30回の節目を迎えるブロック大会の開催地へ引き継ぎが行われました。

記念式典にて挨拶をする坂井会長

その後の記念講演会では、㈲クロフネカンパニー代表取締役社長の中村文昭氏よりご講話頂きました。

中村氏は、飲食店を経営する一方、都会で離農が進んだ北海道の農地を借りて、都会でひきこもり・ニートと呼ばれる若者達と一緒に農業を行うなど幅広く活動されております。

講演では、人生経験を踏まえた「ご縁・出会い」の大切さをテーマに、「相手の予想を上回る」「返事は0.2秒」「頼まれごとは試され事」など中村氏の印象に残る言葉ひとつひとつは、今後の生活においてモチベーションが上がる内容だったと思います。

大懇親会では馬場欣一会頭の挨拶に続き、篠田昭新潟市長より乾杯のご発声を頂きました。また実行委員会メンバーが田植えから稲刈りまで携わった「実米（みのりまい）」のおにぎりを用意し参加者にお召し上がり頂きました。

翌17日の分科会では、鉄道のまち新津ならではの「SLばんえつ物語号」にご乗車頂くコースと、新潟県立植物園や中野邸美術館などを巡る2コースをご用意し、参加者には新津の見どころを堪能頂きました。

今大会は新津商工会議所青年部が主管するにあたり、大会テーマを「実（みのり）」と掲げました。これは今までのブロック大会の意義を再考し、「今までになかった大会にしたい」「大会に携わったすべての人に喜びを感じてもらいたい」という想いがあったからです。メンバー一丸となって、2年以上前から準備を進めて参りましたが、今、この大会を終え、メンバー一人ひとりが大きく成長し、「実（みのり）」多き大会になったのではないかと思います。

並びに今大会にご支援、ご協力を賜りました皆様に、メンバー一同心より感謝申し上げます。

今後とも新津商工会議所青年部は、青年経済人として経営資質の向上と地域社会のために、全力を尽くしてまいります。

大懇親会にてあいさつをする馬場会頭（左）と篠田新潟市長（右）

北陸信越ブロック大会新津大会
主催者からの一言

北陸信越ブロック商工会議所青年部連合会
会長　坂井　一欽

親会をはじめ関係各位の皆様方より多大なるご支援とご協力を賜り、盛会に終えさせて頂く事が出来ました。ありがとうございました。

今大会を通して得た「実（みのり）」をメンバー一人一人が今後の人生に活かし、更なる研鑽を重ね、商工会議所活動の一翼を担い、地域の経済的発展の支えとなる青年部を目指し活動して参ります。今後ともご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

北陸信越ブロック大会大会会長　加藤　克己

会社なら〝理念〟、個人なら〝信条〟、そういうものを大切にすれば人生が豊かになると感じられた大会でした。

北陸信越ブロック大会実行委員長兼単会会長　馬場　一也

会議所関係の皆様からのご協力により、大会を無事に終えることが出来ましたこと、心より御礼申し上げます。

式典会場の様子

女性会だより
県内商工会議所女性会合同研修会に参加して

去る10月6日㈫五泉商工会議所女性会主管のもと咲花温泉佐取館に於いて、県内商工会議所女性会合同研修会（五泉、新発田、新潟、小千谷、加茂、新津）が開催されました。

講演は㈱上床社長の上床敬子様より「女性経営者の泣き笑い人生」と題して御自身の山あり谷ありの70年間をユーモアとパワーあふれる語り口で話していただきました。

現在、レストラン経営の傍ら特許商品卸＆販売、また〝日本一!!ヘタな歌手。上床敬子〟としてデビューされており、最後に「お敬ちゃんという女」という歌で講演を締め括られました。

この講演を聴いて人との出会いを大切にし、どんな時も慈愛をもって人と接し、厳しい経営状況にあっても前向きにたくましく生きて行く事が大切だと思いました。

その後の交流会では、上床様と名刺交換したり写真におさまったり、美味しい料理とお酒をいただきながら楽しいひとときを過ごしました。

原　宣子

H21合同研修会（五泉）
講師先生を囲んで